

今日は「私の旅行記」についてお話します。旅行の場所は石川県です。

この動画では、旅行の話を楽しみながら、日本語と漢字を一緒に学べます。

それでは、まず「金沢駅と近江町市場」から始めましょう！

1. 金沢駅と近江町市場

金沢駅に着いたのは午前九時でした。モカと私の二泊三日の石川県の旅が始まりました。

駅の大きな門がとても立派でびっくりしました。モカも「すごいね」と言っていました。

まず近江町市場に行くことにしました。バス停でモカが時刻表を見てくれました。

バスは十分後に来る予定でした。でも道が混んでいて少し遅れました。「大丈夫かな」と心配でした。

バスが来て市場に着きました。たくさんの魚屋さんが並んでいました。とても活気がありました。

海鮮丼のお店を探しているとモカが「あそこが良さそう」と指をさしました。

行列ができているお店でした。でも地元の人も並んでいたのが美味しいはずだと思いました。

三十分ほど待って席に座れました。カニの海鮮丼を注文しました。モカはのどぐろ丼にしました。

食べてみるととても新鮮でした。カニの甘味がすごく感じられました。モカも満足そうでした。

お店の人に金沢城の行き方を聞きました。歩いて十五分くらいだと教えてくれました。

市場をもう少し見て回ることにしました。お土産屋さんで加賀麩を買いました。

きれいな色の麩がたくさんありました。モカは「お母さんにあげよう」と言っていました。

市場で地元の人と話すのも楽しかったです。方言が少し違って面白かったです。

午後は金沢城に向かう予定でした。モカと一緒に地図を見ながら歩き始めました。

途中で和菓子屋さんを見つけました。きんつばが有名だと店の人が教えてくれました。

一つずつ買って食べながら歩きました。あんこが甘くてとても美味しかったです。

モカが「疲れた」と言ったので公園のベンチで休みました。水分も取ることにしました。

自動販売機で冷たいお茶を買いました。石川県のお茶も美味しいと感じました。

休んでいるときに地元のおばあさんが話しかけてくれました。親切でした。

金沢の美味しいお店をいくつか教えてくれました。メモを取ることにしました。

「夜は居酒屋で加賀料理を食べるといいよ」とおばあさんがアドバイスしてくれました。

お礼を言って金沢城に向けてまた歩き始めました。モカと今日の計画を話し合いました。

石川県らしい景色を見ながら歩くのはとても楽しかったです。道の両側に古い家もありました。

金沢は歴史がある町だと感じました。モカも「昔から続いている感じがする」と言いました。

歩いていると駐車場で車が混雑していました。観光地なので仕方がないと思いました。

観光バスもたくさん来ていて人気のある場所だと分かりました。私たちも楽しみでした。

金沢城が見えてくると気持ちが高まりました。モカと「やっと着いた」と話していました。

入場券を買うために券売機の前に並びました。大人一人三百二十円でした。安いと思いました。

金沢城の中に入ると石垣の高さに驚きました。昔の技術がすごいとモカと話しました。

観光の人たちがたくさんいてにぎやかでした。外国の人もたくさん来ていました。

案内板を読みながら歩きました。加賀藩の歴史について書いてありました。勉強になりました。

夕方になって今日の宿に向かうことにしました。金沢駅の近くのホテルを予約していました。

チェックインの手続きをして部屋に荷物を置きました。モカと夕食の相談をしました。

2. 兼六園とひがし茶屋街

朝の八時に兼六園に向かいました。早い時間なので人が少ないはずだとモカと話しました。

ホテルからバスで十分ほどで着きました。入場料は大人三百二十円でした。

兼六園に入るとすぐに池が見えました。とても静かできれいでした。モカも感動していました。

有名な灯ろうを探して歩きました。案内図を見ながらモカが道を教えてくれました。

朝の散歩をしている地元の人もいました。毎日来ているというおじいさんと話をしました。

「春は桜がきれいだよ」と教えてくれました。また季節を変えて来たいと思いました。

一時間ほど園内を歩いて回りました。写真もたくさん撮りました。とても思い出になりました。

兼六園を出てひがし茶屋街に向かいました。歩いて十分くらいの距離でした。

古い建物が並んでいてとても風情がありました。モカは「映画に出てきそう」と言いました。

お茶屋さんに入ってお抹茶を飲むことにしました。少し高かったけれど特別な体験だと思いました。

和菓子も一緒に注文しました。甘くて美味しかったです。お茶の苦味との組み合わせが良かったです。

店の人が着物の話をしてくれました。昔の金沢の文化について教わりました。

午後からは金箔のお店を見て回りました。金箔を貼る体験もできるそうでした。

モカと一緒に箸に金箔を貼りました。とても細かい作業で難しかったです。

完成した箸はお土産として持って帰ることができました。いい記念になりました。

茶屋街を歩いていると和装の人たちも見かけました。観光で着物を着ているようでした。

私たちも着物を着てみたいと話しました。でも時間がなくて今回はあきらめました。

お土産屋さんで金沢の特産品を見て回りました。加賀友禅の小物もありました。

値段を見ると少し高かったので買うのを迷いました。モカと相談して小さなポーチを買いました。

夕方になって少し疲れたのでカフェで休憩しました。金沢の地元のお菓子を食べました。

カフェから見る茶屋街の景色もきれいでした。夕日が古い建物を照らしていました。

今日歩いた分を振り返って話しました。モカも「楽しかった」と言ってくれました。

明日は茶道体験に行く予定です。少し早起きが必要だとモカと確認しました。

ホテルに戻って夕食を食べに行きました。金沢らしい料理を探すことにしました。

夜は居酒屋で地酒を飲みました。加賀料理も注文して石川県の味を楽しみました。

モカと今日の楽しかったことを振り返りました。明日への期待も高まりました。

地元の人が親切で良い思い出になったと話しました。石川県が好きになりました。

茶屋街で買ったポーチを見ながら記念写真を撮りました。大切な宝物になりました。

金箔体験も面白くて他の友達にも教えてあげたいと思いました。

カフェで食べたお菓子の味も印象に残りました。また食べに来たいです。

古い建物の美しさに感動したと二人で話しました。日本の文化を感じました。

明日は早起きして茶道体験に行きます。抹茶を楽しむ予定です。とても楽しみです。

ホテルの部屋で明日の準備をしました。雨が降らないといいな、と二人で話しました。

天気予報を確認すると晴れの予定でした。モカと「良かった」と言いました。

今日は一日中歩いたので少し疲れましたが充実した一日でした。

早めに休んで明日の準備をすることにしました。とても良い一日でした。

3. 金沢文化体験

朝八時に起きて茶道体験の予約をしていた文化施設に向かう準備をしました。

モカと一緒にホテルで朝食を食べながら今日の予定を確認しました。

「茶道体験って難しいかな」とモカが心配していました。私も少し緊張していました。

バスに乗って文化施設に向かいました。金沢市内の静かな場所にありました。

建物に着くと和風の立派な門がありました。とても歴史を感じる建物でした。

受付で名前を言うと係の人が困った顔をしました。何か問題があるようでした。

「申し訳ございません。先生が急に体調を崩されまして」と説明されました。
茶道体験は中止になってしまいました。モカと私はがっかりしました。

「どうしようか」とモカと相談しました。楽しみにしていたのに残念でした。
係の人が「近くに古い茶屋があります」と教えてくれました。

歩いて十分ほどの場所にある茶屋を紹介してくれました。

「そこのおばあさんが親切で有名です」と言われました。

半信半疑でしたがモカと一緒にその茶屋を探しに行きました。

古い住宅街の中に小さな看板を見つけました。「田中茶屋」と書いてありました。
。

木の引き戸を開けて中に入りました。昔ながらの畳の部屋でした。

七十歳くらいのおばあさんが出てきてくれました。とても優しそうな人でした。

事情を説明すると「それは残念でしたね」と言ってくれました。

「よろしければ私がお茶を点てましょうか」と提案してくれました。

モカと顔を見合わせました。思いがけない申し出でうれしかったです。

おばあさんは私たちを奥の部屋に案内してくれました。床の間のある部屋でした。
。

「正式な茶道ではありませんが心を込めてお茶を点てます」と言ってくれました。
。

座布団に座っておばあさんの手元を見ていました。

茶筌でお茶を点てる音が静かに響きました。とても美しい動きでした。

モカも私も静かに見守りました。心が落ち着いてきました。

「お菓子どうぞ」と金沢の和菓子を出してくれました。

季節の花の形をしたきれいなお菓子でした。食べるのがもったいないくらいでした。
た。

お茶をいただきました。少し苦かったですが心が温まる味でした。

「この茶碗は祖母から受け継いだものです」と教えてくれました。

「金沢の焼き物で百年以上前のものです」と説明してくれました。

モカが「すごく貴重なものですね」と言いました。おばあさんは笑顔でうなずきました。

「茶道は心を静めるための時間です」と教えてくれました。

「急いでいる毎日の中でこうした時間は大切です」と言われました。

その通りだと思いました。忙しい生活では味わえない静けさがありました。

一時間ほどおばあさんとお話をしました。金沢の昔の話も聞けました。

「昔はもっと茶屋がたくさんありました」と教えてくれました。

お礼を言って茶屋を出ました。予想外の体験でしたが大満足でした。

モカと「来て良かったね」と話しました。茶道体験より良い経験ができました。

午後は近江町市場に戻って買い物をしました。お土産をもう少し買ったかったです。

市場でおばあさんに教えてもらった和菓子店を探しました。

同じ和菓子を見つけて買いました。家でもあの時間を思い出せそうです。

夕方はホテルで今日の振り返りをしました。予想外の展開でした。

「予定通りにいなくても良いこともあるね」とモカが言いました。

夜は地元の居酒屋で食事をしました。今日のお話をたくさんしました。

おばあさんの優しさや金沢の人の温かさを感じた一日でした。

明日は能登半島に向かう予定です。また新しい出会いがあるかもしれません。

金沢での文化体験は忘れられない思い出になりました。

計画通りにいかない旅も楽しいものだ学びました。

モカと「旅って予想外が面白いね」と話しました。

今日出会ったおばあさんの優しさを忘れません。金沢の良い思い出です。

4. 和倉温泉と七尾湾

朝七時に金沢を出発して能登半島に向かいました。モカと電車で移動しました。

JRで一時間半ほどかけて和倉温泉駅に着きました。海の近くで空気が違いました。

駅からバスに乗って温泉街に向かいました。海が見えてとてもきれいでした。

旅館に荷物を預けてから七尾湾を見に行きました。青い海がとても美しかったです。

モカと「海っていいね」と話しました。山とは違った魅力があるとも感じました。

湾内には漁船も見えました。地元の漁業が盛んだと分かりました。新鮮な魚が楽しみです。

昼食は海鮮料理を食べました。カニやエビがとても美味しかったです。地元の味でした。

モカも「これまで食べた中で一番美味しい」と言っていました。私も同感でした。

午後は温泉に入りました。海を見ながらお湯に浸かるのは特別な体験でした。

温泉の効果で体がとても楽になりました。旅の疲れも取れた感じがしました。

モカと温泉について話しました。日本の温泉文化は素晴らしいと思いました。

夕方は海岸を散歩しました。夕日が海に映ってとてもロマンチックでした。

写真を撮たくさん撮りました。この景色を忘れないように記録に残したかったです。

地元の人が散歩していて挨拶をしてくれました。優しい人たちでした。

能登半島の自然の豊かさを感じました。都市部とは全く違う環境でした。

夜は旅館で会席料理を食べました。地元の食材を使った料理がたくさん出ました。

特にのどぐろの煮付けが美味しかったです。モカも「また食べたい」と言いました。

旅館の人が能登半島の歴史を教えてくださいました。昔から漁業が盛んだったそうです。

部屋からも海が見えてとても気持ちよかったです。波の音を聞きながら休みました。

モカと今回の旅を振り返りました。石川県の色々な魅力を発見できました。

明日は金沢に戻って最後の一日を過ごします。お土産もたくさん買う予定です。

和倉温泉での一日はとても贅沢でした。心も体もリフレッシュできました。

海の幸をたくさん味わって満足でした。石川県の海は本当に豊かだと感じました。

温泉の質も良くて肌がすべすべになりました。モカも同じことを言っていました。

能登半島の人たちの温かさに触れることができました。心が温まりました。

旅館の朝食も美味しくて地元の食材をたくさん使っていました。健康的でした。

海を見ながらの朝食は特別な時間でした。贅沢な気分になりました。

チェックアウトの時に旅館の人が見送ってくれました。また来てと言われました。

帰りの電車で今日の思い出を話しました。和倉温泉が気に入りました。

電車の窓から見える景色も美しかったです。田んぼや山がきれいでした。

金沢に戻る途中で地元の駅弁を買いました。能登牛の弁当が有名だそうです。

食べてみると柔らかくて美味しかったです。旅の最後にも良い体験ができました。

モカと「石川県っていいところだね」と話しました。また来たいです。

能登半島の自然や文化に触れることができとても勉強になりました。

温泉旅行の良さを改めて感じました。心も体も癒されました。

海と山の両方を楽しめる石川県の魅力を発見できました。素晴らしい場所です。

旅館で買ったお土産の海産物も楽しみです。家族にも分けてあげたいです。

和倉温泉の思い出は一生忘れないでしょう。特別な体験でした。

明日は金沢で最後の買い物をします。お土産をたくさん買う予定です。

石川県での三日間はあっという間でした。毎日が充実していました。

モカと「良い旅だったね」と確認しました。友達と一緒にだったから特に楽しかったです。

5. 金沢の夜と帰路

最後の日は金沢でゆっくり過ごすことにしました。モカと朝食後に相談しました。

まずは近江町市場に戻ってお土産をたくさん買いました。家族や友達の分も用意しました。

加賀棒茶や金箔入りのお菓子を選びました。石川県らしいお土産です。

モカは加賀友禅の小物を気に入って買っていました。とてもきれいな色でした。

昼食は金沢らしい治部煮を食べました。鴨肉が柔らかくてとても美味しかったです。

午後は金沢城公園を再び訪れました。前回見られなかった場所も見ることができました。

城の中の展示も見学しました。加賀藩の歴史について詳しく学ぶことができました。

モカと「勉強になるね」と話しながら見て回りました。歴史に興味が湧きました。

夕方はひがし茶屋街で最後のお茶を飲みました。和の雰囲気味わいました。

三日間の思い出を振り返りながらお抹茶を楽しみました。とても贅沢な時間でした。

夜は金沢駅前で夕食を食べました。回転寿司で新鮮な魚を味わいました。

石川県の海の幸を最後まで楽しむことができました。満足のいく食事でした。

ホテルに戻って荷物をまとめました。お土産が増えて重くなりました。

モカと「楽しかったね」と話しました。本当に良い旅でした。忘れられない思い出です。

翌朝は新幹線で帰ることになっていました。少し寂しい気持ちもありました。

金沢駅で最後の買い物をしました。駅弁も買って帰りの電車で食べる予定です。

新幹線のホームで石川県にお別れを言いました。また必ず来たいと思いました。

車窓から見える景色を眺めながら帰路につきました。美しい自然がたくさんありました。

家に着いてからも石川県の思い出話で盛り上がりました。写真を見返すのも楽しかったです。

モカと「また一緒に旅行しようね」と約束しました。次はどこに行こうかと考えています。

石川県での三日間は私たちにとって特別な時間でした。友情も深まったと思います。

今回の旅行で石川県の様々な魅力を発見できました。全てが素晴らしかったです。

近江町市場での新鮮な海鮮丼は忘れられません。地元の人たちも親切でした。

兼六園の美しさにも感動しました。日本庭園の美しさを改めて感じました。

ひがし茶屋街の古い建物も印象的でした。歴史を感じることができました。

おばあさんと茶屋でたくさん話したことも貴重な体験でした。おばあさんのお抹茶は何よりも特別でした。

和倉温泉の海を見ながらの入浴も最高でした。リラックスできました。

石川県の人たちの温かさが一番印象に残っています。どこに行っても親切でした。

方言も優しい響きで聞いていて癒されました。文化の違いも面白かったです。

お土産もたくさん買えて満足しています。家族にも石川県の良さを伝えたいです。

写真もたくさん撮ったのでアルバムを作る予定です。良い記念になるでしょう。

モカと過ごした三日間は一生の思い出になりました。友達と旅行する楽しさを実感しました。

お互いに支え合いながら旅を楽しむことができました。困った時も助け合いました。

石川県の美味しい料理と一緒に味わえたのも良かったです。共有する喜びがありました。

次の旅行では違う地域に行ってみたいと思います。日本には知らない場所がたくさんあります。

でもまた石川県にも戻ってきたいです。季節を変えて訪れてみたいです。

今度は春の桜の時期に来てみたいと話しました。兼六園の桜がきれいだそうです。

石川県ありがとうございました。素晴らしい思い出をくれて本当に感謝しています。

お疲れ様でした。最後まで見てくれてありがとうございました。

今日の動画はいかがでしたか？動画の感想や意見をぜひコメントで教えてください。

また、たくさん動画を作れますので、グッドボタンとチャンネル登録もよろしくお願いします。

それではまた別の動画でお会いしましょう。